



MARUOKA ROTARY CLUB 丸岡ロータリークラブ会報



R I 2650地区スローガン
「ロータリーの原点に戻る」

誠意をもって語り合い、勇気をもって共に未来へ
- 2650地区ガバナー 松原六郎 -

丸岡RCスローガン

居心地のいいクラブで！
人としてさらなる成長を目指しながら
- 丸岡RC会長 杉本政昭 -

📅 本日の例会

令和3年 2月22日（月）第2033回例会

19:00 開会点鐘

ロータリーソング 「それこそロータリー」 斉唱

会長挨拶 杉本 政昭 会長

幹事報告 三寺 康信 幹事

委員会報告

- ① 例会出席報告
- ② ニコニコ箱 ロータリー財団 本日の寄付報告

19:30 会員卓話

金 定基 会員

「新型コロナ（COVID-19）感染症について」

20:00 閉会点鐘

📅 次回の例会

令和3年 3月 1日（月）第2034回例会

祝事

クラブフォーラム

「より一層の『居心地のいいクラブ』について」

📅 今後の予定

令和3年 3月 8日（月）第2035回例会

「ロータリーの友 3月号」解説

上屋敷 貴紀 会員

令和3年 3月15日（月）第2036回例会

会員卓話 山下 健治 会員

「Google Map で巡るロータリーの旅」

令和3年 3月22日（月）第2037回例会

会員卓話 林田 恒正 会員

「人との出会いとロータリー」

令和3年 3月29日（月）第2038回例会

外部卓話 未定

📅 幹事報告

① 「コロナウイルス感染防止対策実施の更なるお願い」松原六郎ガバナーからのメッセージ

② 会長エレクト研修セミナー（PETS）
3/20 オンライン開催



連絡の徹底をお願いします

① 欠席は理由を添える

② オンラインでの例会参加希望

例会開催月曜日15時までに
事務局にご連絡ください。

「初笑い川柳」 その2 林田千之会員より

- ◆ 目覚ましの ベルはまだかと 起きて待つ
- ◆ いい夫婦 今じゃどうでも いい夫婦
- ◆ 立ち上がり 用事忘れて また座る
- ◆ カード増え 暗証番号 裏に書き
- ◆ へそくりの 場所を忘れて 妻に聞く
- ◆ 腰よりも 口につけたい 万歩計
- ◆ 何回も 話したはずだが 『初耳だ』
- ◆ これ大事 あれも大事と ゴミの部屋



ビジター受付のみ実施日

詳しくは <https://rid2650-pub.com/>

県下ロータリークラブ全て、ビジター受付はありません。



皆さん こんにちは

今日2月15日はお釈様の命日です。80才で亡くなられ、死因は腹痛(食中毒)だったそうです。日本の冬の食中毒はノロウイルスが多いということで、コロナウイルスそしてノロウイルスとウイルスが蔓延しておりますので、お体には十分お気をつけいただきたいと思います。

さて、前回の例会でお配りしたIMの冊子の、ご挨拶というページに、地区ロータリー情報委員長として当クラブの林田千之会員の記事が掲載(下記参照)されておりました。新入会員の皆様へということで、ロータリーの基本的な思想を6項目書かれておりました。その中の一つで、ロータリーは「奉仕の出来る人々の集まり」です。奉仕の出来る人とは「相手の立場や痛みが分かり、相手の身になって真心をつくすこと」なのです。と書かれております。まさしくおっしゃる通りでありまして、相手の立場や痛みが分かり相手を理解し、そして相手を認め合っこそ親睦があり、そしてそれが、より一層の居心地の良いクラブになっていくものと僕も思っております。この林田さんの記事は新入会員の皆さんの為にお伝えしたのですが、改めて新鮮な気持ちにさせていただきました。

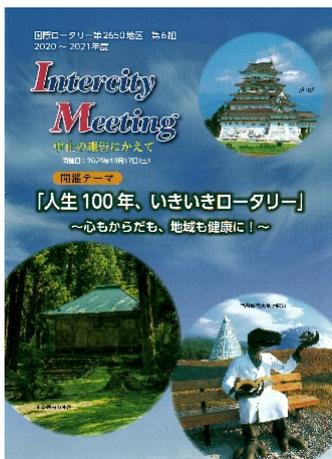
「Intercity Meeting」報告書より



第2650地区
ロータリー情報委員長
(丸岡ロータリークラブ)

林田千之氏

「新入会員の皆さん
ロータリーの
原点を知ろう」



右をみても左をみてもコロナ、コロナでいよいよ閉塞感が漂う今日ですが、新会員の皆様には息災でお過ごしのことと存じます。

さて、今年はIMが中止となり、新会員の皆様に紙面の関係上、ロータリーの基本的な思想の触りを下記に掲載しました。

- ①ロータリークラブは職業奉仕を主体とする、「アイ・サーブ」で出発しました。
- ②ロータリークラブは奉仕の手段を問うてはいません。個人でも職場でも、また仲間とやってもいいのです。ロータリークラブもけっして、「アイ・サーブ」だけでなく、「ウィ・サーブ」が主体です。
- ③ロータリークラブが誕生した最初は、仲間を思いやる(クラブ奉仕)ことであり、お互いの職業を利用しあう、いわゆる相互扶助(互助会)から始まったからです。そのため、「一業種一人」であり、そこから、社会奉仕・国際奉仕へと広がっていきました。
- ④ロータリー活動が、一種の倫理活動であるといわれるわけは、人の心に切り込む手法が多いからです。活動の特徴としては、未来型・予防型・広域型です。
- ⑤ロータリーは「奉仕の出来る人々の集まり」です。奉仕の出来る人とは、「相手の立場や痛みが分かり、相手の身になって真心をつくすこと」なのです。すなわち、昔から日本人のころである慈悲のころです。そのような人々の集まりであり、そういった人々を養成するところが、ロータリークラブであります。すなわち人格を問うているのです。
- ⑥友情と和を支えに奉仕を続け、地域社会の向上、世界平和と幸福な生活の実現をめざしています。



「中学校におけるいじめの実態と課題～いじめの状況および対応等から～
春江中学校 教頭 鈴木 秀卓 様

●**いじめの定義** 児童生徒に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍している等当該児童生徒と一定の人的関係のある他の児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為(インターネットを通じて行われるものも含む。)であって、当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの。

●**教員が絶対に忘れてはならないこと** いじめはどの子供にも起こりうる、どの学校にも起こりうる。どの子供も被害者にも加害者にもなりうる。

●**いじめ防止対策推進法(平成25年)が施行** 学校では、いじめに関する考え方が変わった。いじめを絶対に見逃さない。これまでは、見る人によっては悪ふざけやケンカなどと区別が付きにくい面があったところ、被害者が苦痛を感じていけばそれはいじめなのだと、法が示してくれた。

●**いじめの防止の基本的考え方** ①子どもをいじめに向かわせないための未然防止⇒子どもの主体性や自己有用感を高める ②アンテナを高くし、認知の感度を高める(いじめを見逃さない、早期発見)⇒迅速かつ丁寧な対応チームでの対応、保護者との連携 ③いじめの行為が止んだ後も相当の期間を継続して、観察・指導・面談 ④再発防止の徹底⇒本人および保護者への面談等で「いじめはない」との意思の確認ができて、いじめの解消といえる。

●**春江中学校におけるいじめ防止にかかる組織的対応等** □いじめ対策委員会(定期開催) □いじめ対応サポート班(事案発生時) □定期的なアンケート調査(年3～4回 生徒、保護者、教員に対して) □定期的な面談(年3回) 生徒に対しては、学期ごとの教育相談週間、保護者に対しては、学期末の保護者会にて。

●以下、会員からの質問に対しての回答

★未然防止の取り組みについて具体的に詳しく

①「**道徳教育**」 中学校では、今年度から道徳が教科化され、子どもの「心」を育てる意味で、大変重要な教科。道徳科⇒「思いやり、感謝」、「公平、公正、社会正義」、「相互理解、寛容」、「よりよい学校生活、集団生活の充実」などの取り扱い。生徒は、自分の考え、心の中をじっくり覗き込み、また、他者の考えや主張も聴きながら、もう一度自分の考えに振り返るなど、生徒の考えが揺さぶられるような授業。グループ学習が有効である。

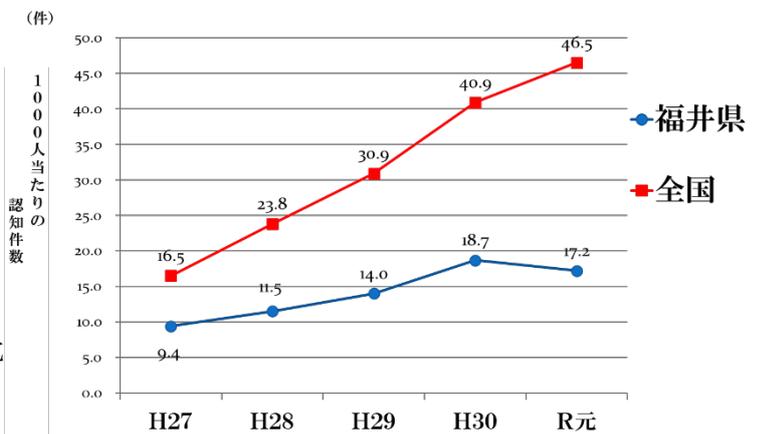
②「**人権教育**」 道徳とリンクさせたり、学級活動や集会等を活用したりと、人権教育の推進を図っている。例えば、集会では、JRC委員会が中心となり、部落差別問題、男女差別、いじめ問題、LGBTを取り上げるなど、委員会の生徒が主体となった発表がなされている。

③「**魅力ある学校づくり**」 不登校やいじめを未然に防止するための施策であり、すべての児童生徒が安心・安全に学校生活を送ることができ、規律正しい態度で授業や行事に主体的に参加し、活躍できる学校づくりを進めていくこと。キーワードは、「居場所づくり」と「絆づくり」。「居場所づくり」とは、児童生徒が安心できる、自己存在感や充実感を感じられる場所をつくりだすこと。すなわち、教職員が児童生徒のためにそうした「場づくり」を進めることであり、児童生徒はそれを享受する存在。次に、「絆づくり」とは、主体的に取り組む共同的な活動を通して、児童生徒自らが「絆」を感じ取り、紡いでいくこと。「絆づくり」を進めるのは児童生徒自身であり、教職員に求められるのはそのための「場づくり(場や機会の提供)」、いわば黒子の役割。

教師が各教科において、生徒主体の授業づくりを行う。特に、グループ学習等において、安心して意見をぶつけ合う、議論をすることは、人間関係づくりをしていることにもつながる。また、相手に自分の考えを伝え、自分の考えに傾聴してもらえ、認めてもらえるなどの関係は、充実感を味わうことができる。

教科の授業だけでなく、生徒自らが行事等を創っていくような活動(学級活動、生徒会活動等)は、企画・立案から実施までのプロセスにおいて、主体的に取り組む協働的な活動を通して、他者から認められ、他者の役に立てたという自己有用感を感じることができる。

児童生徒1,000人当たりの認知件数(国公私立 小・中・高・特支)



平成30年度から力を入れている「ピア・サポートプログラム」

⇒子どもたち同士でつながり合えるようになり、互いに寄り添い、認め合える仲間づくりにつながるもの。

「聴き方」、「気持ちの読み取り方」、「話し方」、「断り方」、「うわさ話の対処法」、「悩み解決の仕方」などのスキルトレーニングを行う中で、互いに心地よく、相手も自分も傷つけないコミュニケーション力が身に付く。

学校生活や学校行事などで学んだスキルを使う機会を設定し、成功体験を積み上げていくことで、本当に自分のものとして普段から使えるようになってき、そうした活動の繰り返しにより、他者のよさに気付いたり、他者から自分のよさに気付いてもらったりして、他者理解、自己理解が進む。お互いの違いを認め、そして自分を好きになることは、いじめの防止にもつながると考える。

「居場所づくり」、「絆づくり」はいじめ防止の基本であり、人を育て、また、人と人の関係を育て、それが、いじめに向かう児童生徒を減らすことにつながると考える。



<会長お礼の言葉> 先生の話聞きまして、いじめは我々の時代とは違って複雑で多種多様あること、そして先生方のご苦勞が分かりました。それに対しまして、私たち丸岡ロータリークラブが、できることをこれから考えていきたいと思いました。今日は貴重なお話ありがとうございました。

委員会報告

2月15日(月)

◆ロータリー財団◆ 寄付者 14名

釣部 林田千之 下田 奥村 林田恒正 山下 水崎
杉本 竹内 松井 川上 竹澤 八百山 南勝文

◆米山奨学会◆ 寄付者 13名

釣部 林田千之 下田 奥村 林田恒正 山下
杉本 竹内 松井 川上 竹澤 八百山 南勝文

◆ニコニコ箱◆ 寄付者 16名

杉本会長 皆様こんばんは。鈴木様本日卓話宜しく願います。

三寺幹事 鈴木様よろしく願います。
釣部 大変お世話になりありがとうございました。妻はロータリークラブが大好きでした。

林田千之 先生方、本日はありがとうございます。
下田 春江中学校教頭鈴木先生 よろしく願います。
奥村 鈴木秀卓先生 卓話ご苦勞さまで。
林田恒正 鈴木先生 卓話ありがとうございます。
倉本 春江中学校教頭鈴木様 本日は卓話ありがとうございます。
水崎 鈴木先生 卓話ありがとうございます。



◆出席報告◆ 出席委員会

例会日	会員数	出席	届有欠	届無欠	出席免除者 欠席	例会出席率
2/15	33	26	5	0	2	83.87%

◆寄付金の状況◆ニコニコ箱委員会 ロータリー基金委員会

	2月15日	累計	会費含む累計
ニコニコ箱	30,000円	486,000円	936,000円
ロータリー財団	18,000円	365,000円	
米山記念奨学会	17,000円	363,000円	

竹内 鈴木先生 本日の卓話よろしく願います。
松井 鈴木様 卓話よろしく願います。
川上 鈴木様 本日卓話よろしく願います。
竹澤 鈴木先生 本日の卓話よろしく願います。
八百山 いじめに対する問題はとても関心深いものがあります。楽しみにしていました。宜しく願います。
竹吉 春江中学校鈴木教頭先生 本日はどうぞよろしく願います。
南勝文 本日も皆様御苦勞様です。

第28回 日本一短い手紙コンクール 一筆啓上賞「笑顔」 受賞作品より抜粋 山下会員より

「お宮参りの孫」へ

あくびをただけなのに、大人六人が一斉に笑ったよ。生まれてきてくれてありがとう。 内川 務 (67歳 千葉県)

「お父ちゃん」へ

家族の笑顔を守る為に外では笑顔になれない日もあるんやろ。ありがとう。 辰田 香苗 (56歳 大阪府)

丸岡ロータリークラブ

会員数：33名 例会場：丸岡城のまちコミュニティセンター 例会日：毎週月曜日 19時00分

事務局：〒910-0251 福井県坂井市丸岡町一本田福所 22-24-3 東角建設(株) 2F

(月) 14時から18時(火～金) 13時～17時

TEL 0776-67-0410 FAX 0776-67-4811 E-mail webmaster@maruoka-rotary.com

公共イメージ委員会 理事—山下健治 会報委員会 委員長—前川正智 副委員長—八百山正栄
委員—水崎亮博 瀬野友伸 海道佳秀

